

2015年3月期 決算説明会



第1部 2015年3月期 連結決算概要

第2部 中期経営計画 進捗状況

第3部 2016年3月期 業績予想

第1部

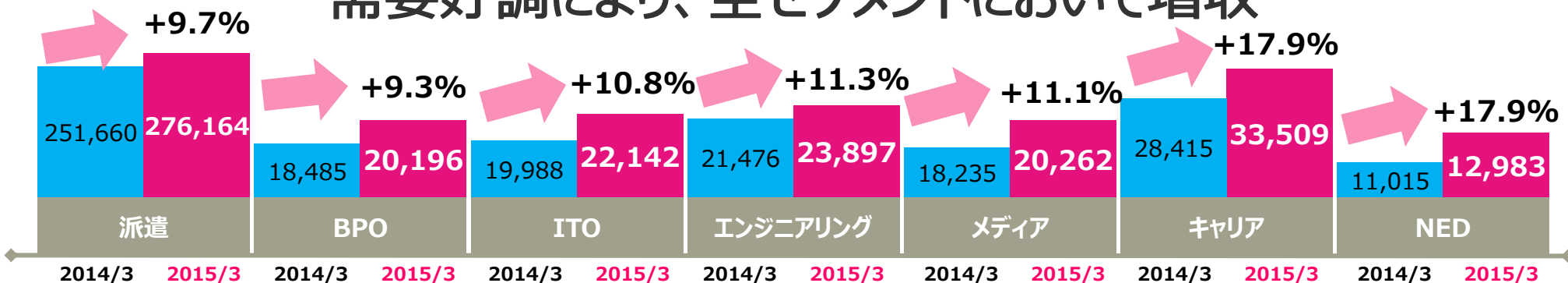
2015年3月期 連結決算概要



2015年3月期 連結事業別売上高

※百万円未満は切捨てて表示しております(単位：百万円、%)

需要好調により、全セグメントにおいて増収



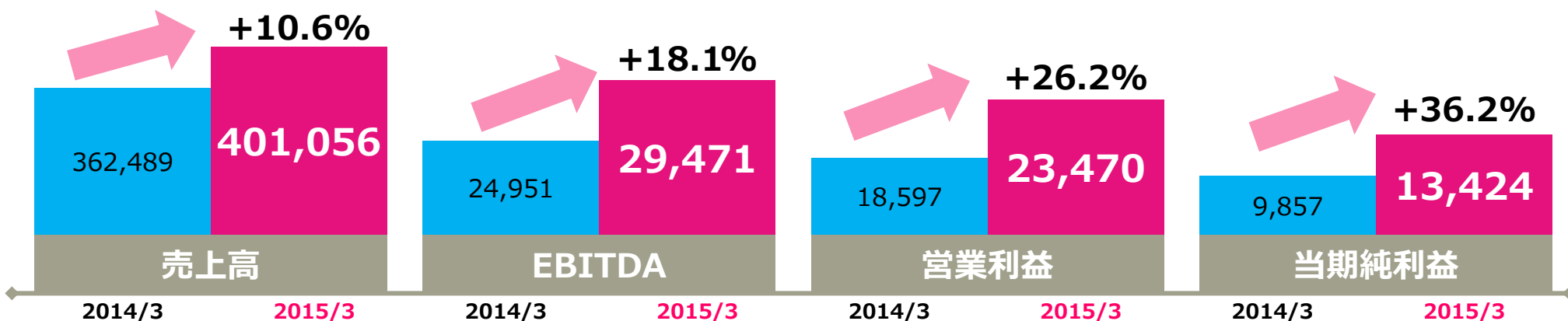
	2014年3月期 実績		2015年3月期 実績			
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	前期比
派遣セグメント	251,660	69.4	276,164	68.9	+24,504	109.7
BPOセグメント ※	18,485	5.1	20,196	5.0	+1,711	109.3
ITOセグメント ※	19,988	5.5	22,142	5.5	+2,153	110.8
エンジニアリングセグメント	21,476	5.9	23,897	6.0	+2,420	111.3
メディアセグメント	18,235	5.0	20,262	5.0	+2,026	111.1
キャリアセグメント	28,415	7.9	33,509	8.4	+5,094	117.9
NEDセグメント ※	11,015	3.0	12,983	3.2	+1,968	117.9
調整額	△6,787	△1.8	△8,101	△2.0	△1,313	-
合計	362,489	100.0	401,056	100.0	+38,567	110.6

※ BPO : Business Process Outsourcing(業務プロセスの委託)、ITO : IT Outsourcing(ITアウトソーシング)、NED : New Employment Development(新たな雇用開発)

※ 2015年3月期より、7つのセグメント区分に変更しており、2014年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。



前期に引き続き、過去最高実績



	2014年3月期		2015年3月期 実績				2015年3月期 業績予想
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	前期比	
売上高	362,489	100.0	401,056	100.0	+38,567	110.6	396,500
売上原価	277,147	76.5	304,531	75.9	+27,383	109.9	-
売上総利益	85,341	23.5	96,524	24.1	+11,183	113.1	-
販売管理費	66,743	18.4	73,054	18.2	+6,311	109.5	-
EBITDA	24,951	6.9	29,471	7.3	+4,520	118.1	29,183
営業利益	18,597	5.1	23,470	5.9	+4,872	126.2	23,000
経常利益	18,470	5.1	23,769	5.9	+5,298	128.7	23,200
当期純利益	9,857	2.7	13,424	3.3	+3,566	136.2	13,400



2015年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書

※百万円未満は切捨てて表示しております(単位：百万円、%)

	2014年 3月期	2015年 3月期	増減額		2014年3月期	2015年3月期
営業活動による キャッシュ・フロー	10,863	28,894	+ 18,030	税金等調整前当期純利益	17,302	⇒ 22,716
投資活動による キャッシュ・フロー	△51,306	△13,529	+ 37,776	減価償却費	2,550	⇒ 2,749
財務活動による キャッシュ・フロー	32,294	8,937	△23,356	のれん償却額	3,943	⇒ 4,243
現金及び現金同等物の 増減額	△7,867	24,248	+ 32,115	売上債権の増減額 (△は増加)	△1,493	⇒ △7,651
現金及び現金同等物の 期末残高	35,957	60,205	+ 24,248	営業債務の増減額 (△は減少)	△3,967	⇒ 5,202
				未払消費税等の増減額 (△は減少)	△733	⇒ 10,759
				法人税等の支払額	△9,089	⇒ △10,332
				連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	△49,686	⇒ △9,191
				子会社株式の取得による支出	△38	⇒ △1,874
				短期借入金の返済による支出	△35,053	⇒ △121
				長期借入金の返済による支出	△20,676	⇒ △4,640
				短期借入による収入	35,303	⇒ 15,213
				長期借入による収入	23,200	⇒ -
				社債の発行による収入	14,975	⇒ -
				株式の発行による収入	15,942	⇒ -
				少数株主からの払込による収入	-	⇒ 1,045



2015年3月期 連結貸借対照表

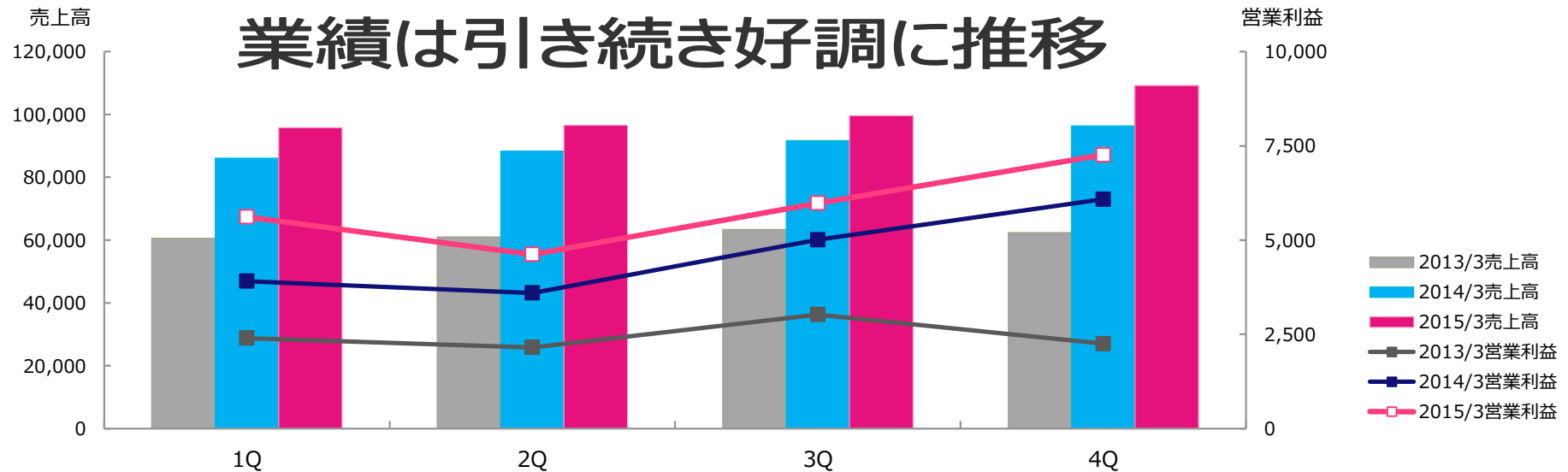
※百万円未満は切捨てて表示しております(単位：百万円、%)

	2014年3月期末		2015年3月期末			
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	
資産	177,433	100.0	228,663	100.0	+51,230	(流動資産) M&A等による現金及び 預金・受取手形及び売 掛金の増加
流動資産	87,463	49.3	130,696	57.2	+43,232	
(現金及び預金)	36,292	20.5	60,645	26.5	+24,352	(のれん) M&Aによる増加
(受取手形及び売掛金)	44,046	24.8	60,149	26.3	+16,103	
固定資産	89,969	50.7	97,967	42.8	+7,997	(のれん) M&Aによる増加
(商標権)	11,660	6.6	11,061	4.8	△598	
(のれん)	57,089	32.2	66,023	28.9	+8,934	(流動負債) 短期借入金・未払消 費税の増加
負債	87,629	49.4	124,694	54.5	+37,064	
流動負債	44,154	24.9	86,569	37.9	+42,415	(長期借入金) 返済による減少
(短期借入金)	143	0.1	15,099	6.6	+14,955	
(1年内返済予定の長期借入金)	4,640	2.6	4,640	2.0	0	(転換社債型新株予約 権付社債・資本金・資 本剰余金) 転換による変動
固定負債	43,474	24.5	38,124	16.7	△5,350	
(長期借入金)	18,560	10.5	13,920	6.1	△4,640	(少数株主持分) M&Aによる増加
(転換社債型新株予約権付社債)	15,000	8.5	14,798	6.5	△202	
純資産	89,803	50.6	103,969	45.5	+14,165	
自己資本	86,973	49.0	98,562	43.1	+11,588	
(資本金)	9,980	5.6	10,081	4.4	+101	
(資本剰余金)	13,572	7.6	13,673	6.0	+101	
(利益剰余金)	62,140	35.0	73,499	32.1	+11,359	
少数株主持分	2,829	1.6	5,406	2.4	+2,576	



四半期別業績推移(連結)

※百万円未満は切捨てて表示しております(単位：百万円、%)



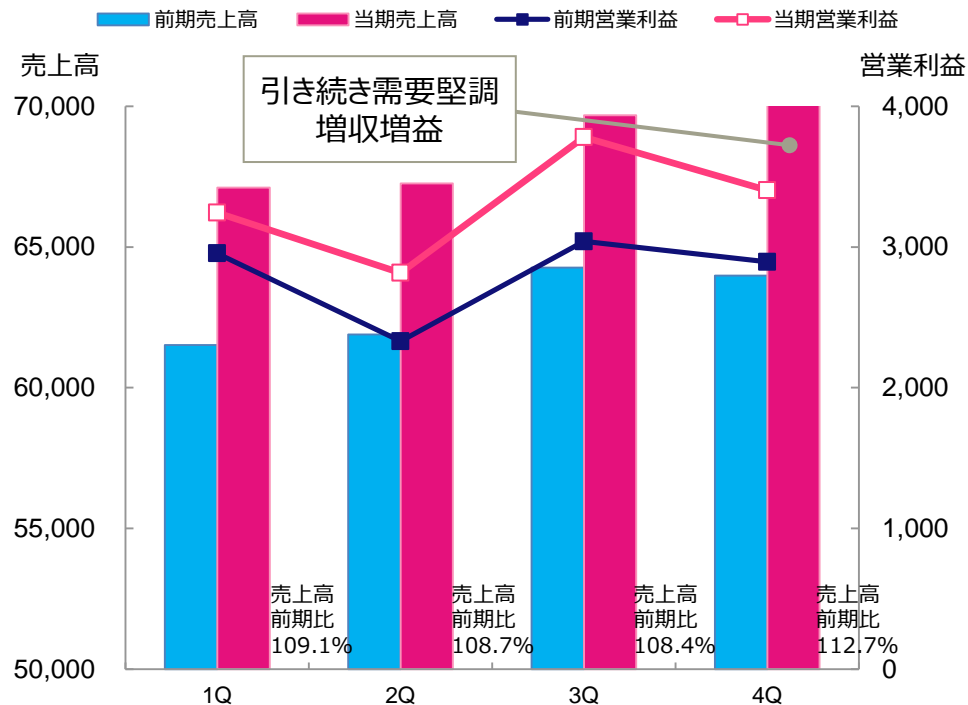
- 2013/3売上高
- 2014/3売上高
- 2015/3売上高
- 2013/3営業利益
- 2014/3営業利益
- 2015/3営業利益

	2013年3月期				2014年3月期				2015年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	前年 同期比	2Q	前年 同期比	3Q	前年 同期比	4Q	前年 同期比
売上高	60,533	60,966	63,320	62,411	86,091	88,328	91,679	96,389	95,767	111.2	96,505	109.3	99,602	108.6	109,180	113.3
売上原価	50,856	51,618	52,915	52,376	66,006	67,779	70,246	73,115	72,433	109.7	73,797	108.9	75,583	107.6	82,716	113.1
売上総利益	9,676	9,348	10,404	10,034	20,085	20,548	21,432	23,274	23,333	116.2	22,708	110.5	24,019	112.1	26,463	113.7
売上総利益率	16.0	15.3	16.4	16.1	23.3	23.3	23.4	24.1	24.4	-	23.5	-	24.1	-	24.2	-
販売管理費	7,275	7,193	7,378	7,784	16,176	16,951	16,423	17,191	17,719	109.5	18,088	106.7	18,042	109.9	19,204	111.7
EBITDA	2,684	2,436	3,312	2,596	5,472	5,213	6,601	7,663	7,151	130.7	6,129	117.6	7,468	113.1	8,722	113.8
EBITDA マージン	4.4	4.0	5.2	4.2	6.4	5.9	7.2	8.0	7.5	-	6.4	-	7.5	-	8.0	-
営業利益	2,400	2,154	3,025	2,250	3,909	3,597	5,008	6,082	5,614	143.6	4,620	128.4	5,977	119.3	7,258	119.3
営業利益率	4.0	3.5	4.8	3.6	4.5	4.1	5.5	6.3	5.9	-	4.8	-	6.0	-	6.6	-



2015年3月期 セグメント別業績推移①

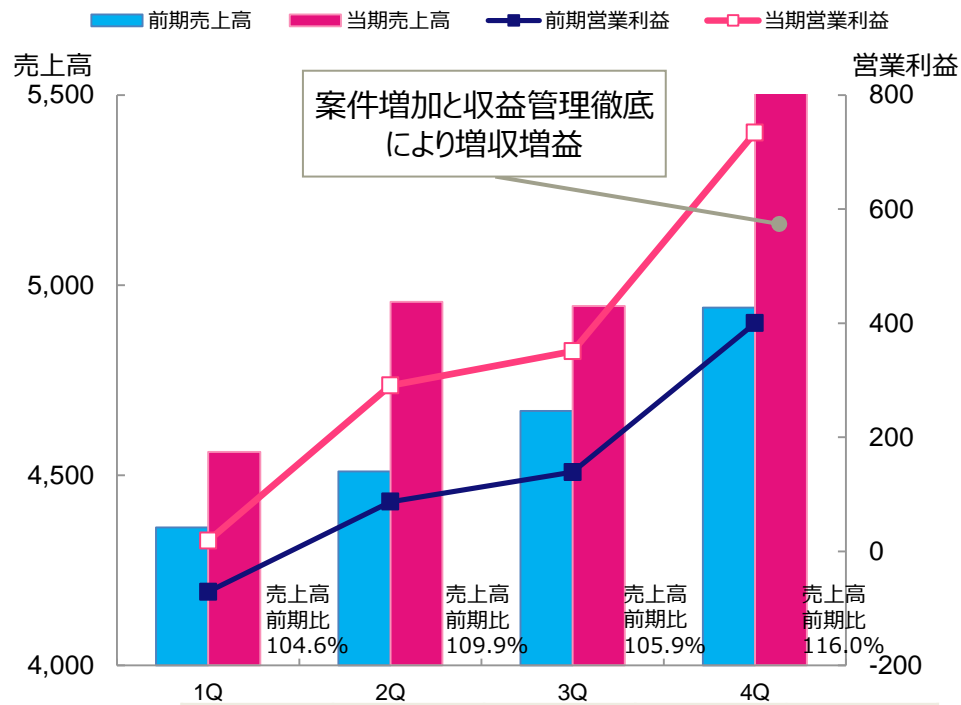
1 派遣セグメント



	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
--	----	----	----	----	----

売上高	2014/3	61,517	61,887	64,272	63,981	251,660
	2015/3	67,111	67,257	69,684	72,112	276,164
EBITDA	2014/3	3,317	2,696	3,360	3,207	12,581
	2015/3	3,625	3,095	4,083	3,678	14,482
営業利益	2014/3	2,954	2,330	3,040	2,894	11,219
	2015/3	3,244	2,817	3,780	3,403	13,246

2 BPOセグメント



	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
--	----	----	----	----	----

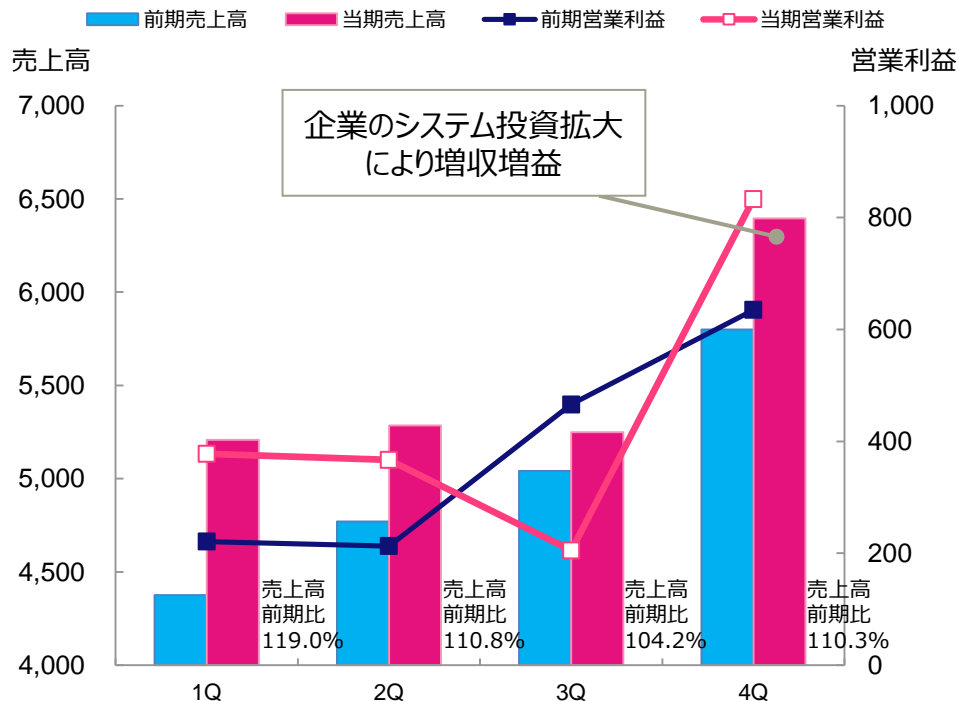
売上高	2014/3	4,363	4,510	4,669	4,941	18,485
	2015/3	4,562	4,956	4,945	5,732	20,196
EBITDA	2014/3	△37	125	172	435	695
	2015/3	32	348	364	744	1,490
営業利益	2014/3	△71	87	139	400	555
	2015/3	19	291	351	734	1,397

※百万円未満は切捨てて表示しております(単位:百万円、%) 売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。
 ※2015年3月期より、7つのセグメント区分に変更しており、2014年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。



2015年3月期 セグメント別業績推移②

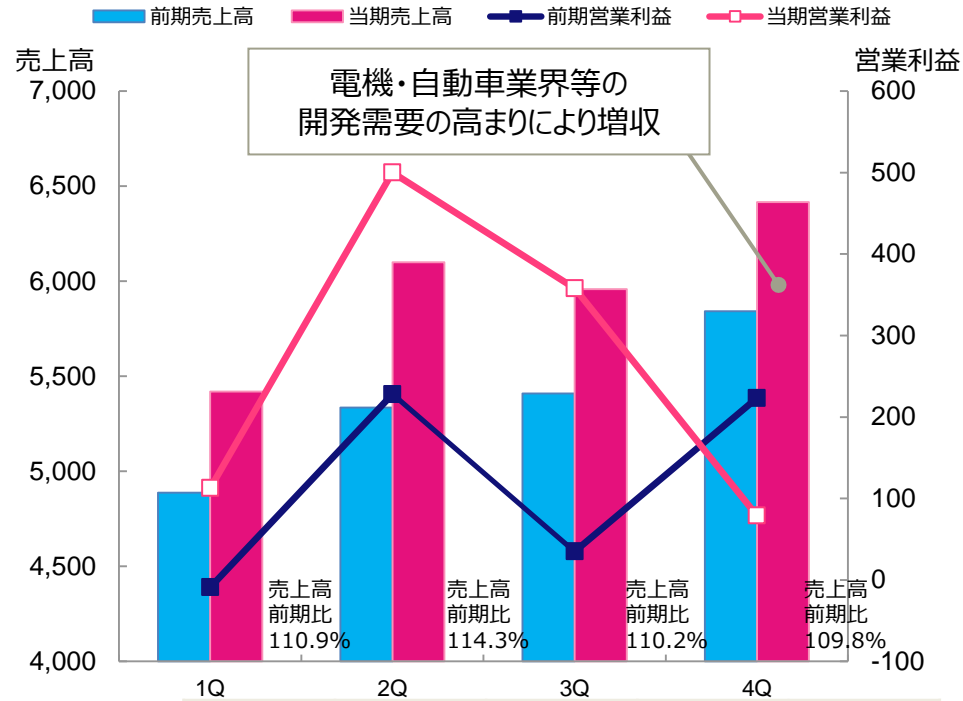
3 ITOセグメント



	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
--	----	----	----	----	----

売上高	2014/3	4,376	4,770	5,041	5,800	19,988
	2015/3	5,209	5,285	5,250	6,396	22,142
EBITDA	2014/3	404	399	650	819	2,274
	2015/3	558	545	418	1,007	2,529
営業利益	2014/3	221	213	466	635	1,536
	2015/3	378	367	205	833	1,785

4 エンジニアリングセグメント



	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
--	----	----	----	----	----

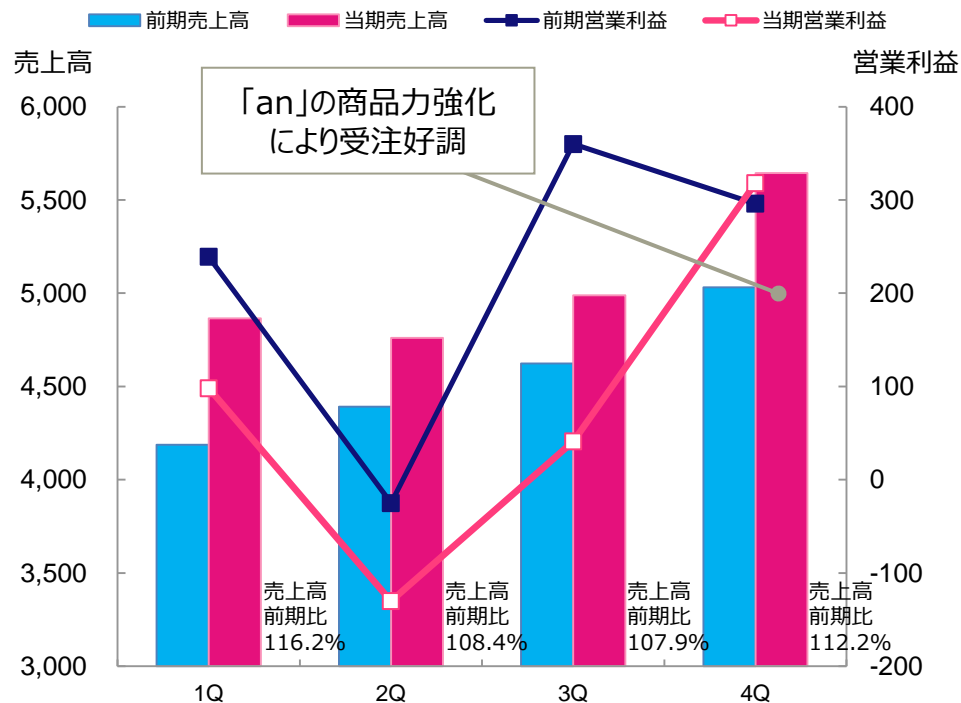
売上高	2014/3	4,887	5,336	5,410	5,842	21,476
	2015/3	5,419	6,100	5,959	6,416	23,897
EBITDA	2014/3	123	383	203	368	1,078
	2015/3	219	606	464	185	1,475
営業利益	2014/3	△9	228	35	223	477
	2015/3	113	500	358	79	1,051

※百万円未満は切捨てて表示しております(単位:百万円、%) 売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。
 ※2015年3月期より、7つのセグメント区分に変更しており、2014年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。



2015年3月期 セグメント別業績推移③

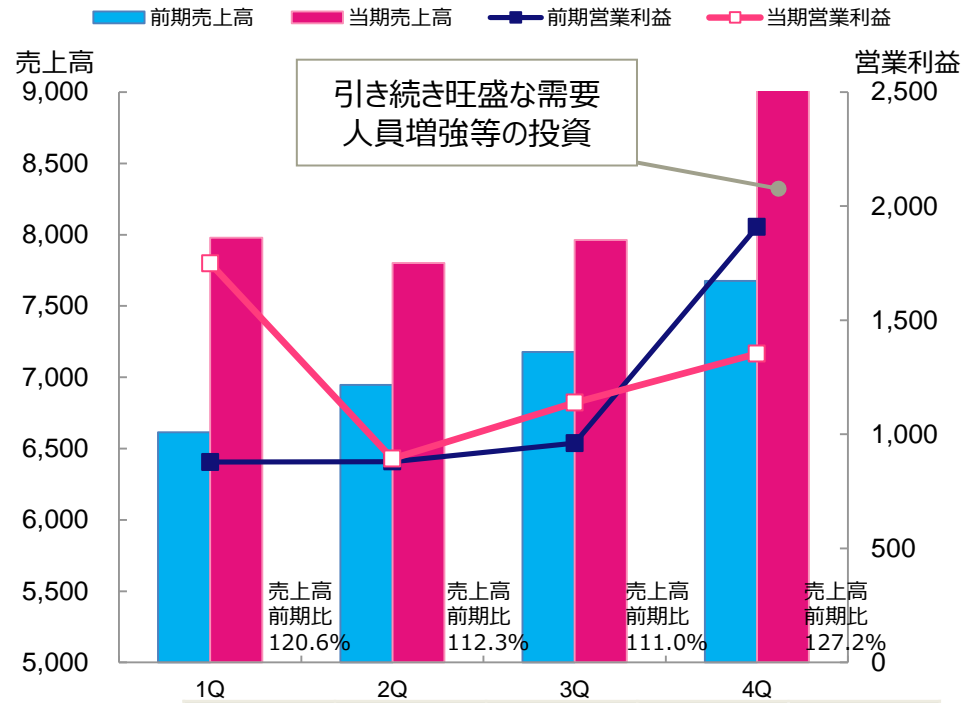
5 メディアセグメント



	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
--	----	----	----	----	----

売上高	2014/3	4,187	4,392	4,623	5,031	18,235
	2015/3	4,866	4,761	4,988	5,645	20,262
EBITDA	2014/3	507	252	649	582	1,993
	2015/3	388	172	366	609	1,536
営業利益	2014/3	239	△25	360	296	870
	2015/3	98	△130	41	318	328

6 キャリアセグメント



	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
--	----	----	----	----	----

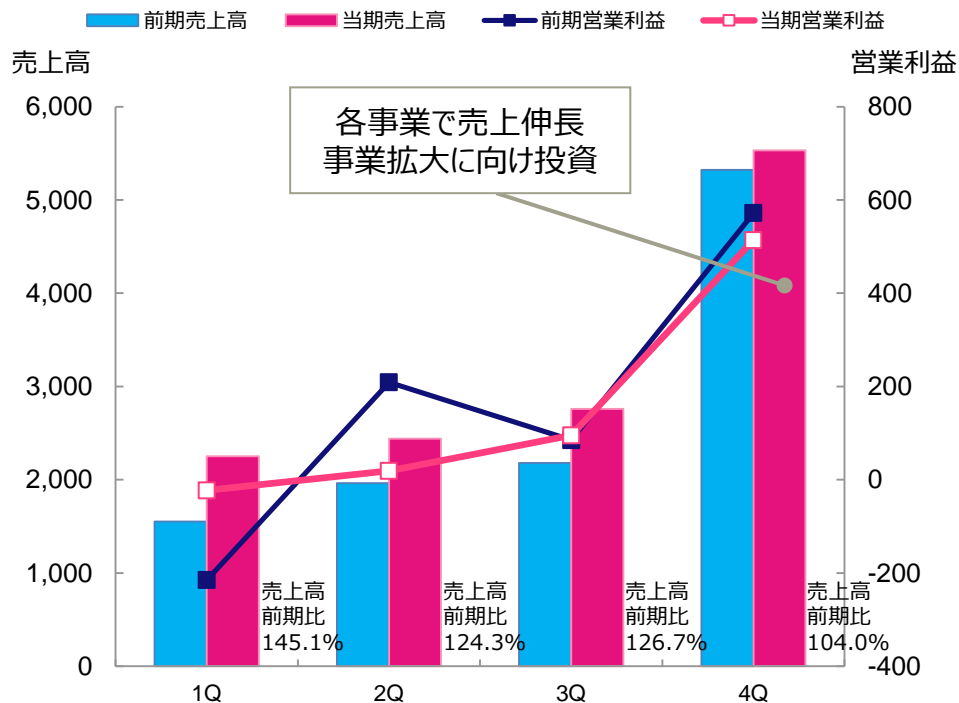
売上高	2014/3	6,615	6,946	7,177	7,676	28,415
	2015/3	7,979	7,801	7,964	9,764	33,509
EBITDA	2014/3	1,427	1,448	1,530	2,485	6,892
	2015/3	2,320	1,489	1,733	1,924	7,468
営業利益	2014/3	878	880	961	1,909	4,629
	2015/3	1,749	893	1,139	1,354	5,137

※百万円未満は切捨てて表示しております(単位:百万円、%) 売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。
 ※2015年3月期より、7つのセグメント区分に変更しており、2014年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。



2015年3月期 セグメント別業績推移④

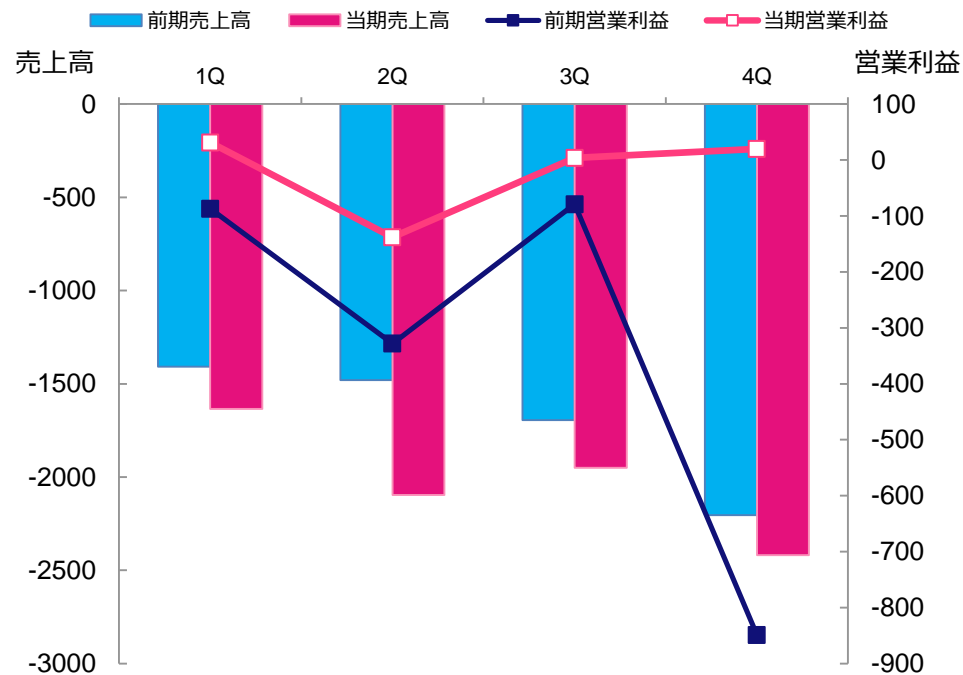
7 NEDセグメント



		1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	2014/3	1,552	1,962	2,178	5,321	11,015
	2015/3	2,253	2,439	2,759	5,531	12,983
EBITDA	2014/3	△189	227	104	591	733
	2015/3	4	30	114	506	655
営業利益	2014/3	△215	209	85	572	652
	2015/3	△23	19	95	514	606

8 調整額

※調整額の内容は、セグメント間取引消去、全社収益、全社費用となります。



		1Q	2Q	3Q	4Q	通期
売上高	2014/3	△1,408	△1,480	△1,694	△2,204	△6,787
	2015/3	△1,634	△2,096	△1,951	△2,419	△8,101
EBITDA	2014/3	△80	△320	△70	△826	△1,298
	2015/3	2	△159	△76	65	△167
営業利益	2014/3	△87	△328	△79	△849	△1,344
	2015/3	31	△138	4	20	△83

※百万円未満は切捨てて表示しております(単位:百万円、%) 売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。
 ※2015年3月期より、7つのセグメント区分に変更しており、2014年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。

成長分野への迅速かつ積極的な事業展開が可能な企業体質の強化を図りつつ、業績の進展状況に応じて、株主に安定した配当を継続的に実施

- 2015年3月期の期末配当18円、年間32円を予定、前期より年間8円増配
- 2016年3月期は、年間4円増配し、年間36円を予定

	2013年3月期			2014年3月期			2015年3月期			2016年3月期 (予定)
	中間	期末	年間	中間	期末	年間	中間	期末	年間	年間
1株当たり 配当金	8円	10円	18円	10円	14円	24円	14円	18円	32円	36円
配当金総額	1,133百万円			1,754百万円			2,340百万円			—
配当性向 (連結)	18.6%			16.9%			17.4%			17.3%
純資産配当率 (連結)	2.0%			2.2%			2.5%			—

第2部

中期経営計画 進捗状況



<テンプグループの経営理念>

雇用の創造 人々の成長 社会貢献

<テンプグループのスローガン>

はたらく喜びを、いっしょにつくる



「利用者数」「雇用者数」 No.1を目指す



戦略1

グループ経営、セグメント体制の最適化

- 意思決定の迅速化と適正な資源配分をするためにセグメント体制に移行
- バックオフィス・ミドル部門の融合とホールディングスの間接機能の強化によるガバナンスの再構築

戦略2

派遣領域への投資と生産性向上による雇用者数の拡大

- 派遣領域における信頼と安心感をベースとした継続成長とM&Aによる規模の拡大
- 女性・若年者・高齢者・技術者等の就業情報をできるだけ多く確保することで安定した雇用を実現

戦略3

リクルーティングセグメントの利用者数拡大

- リクルーティングセグメントへの積極的な投資による利用者との接点の最大化
- アジア地域における北アジア・南アジア両地域統括会社を中心としたグループ融合を推進

戦略4

アウトソーシングサービスにおけるソリューション力の強化

- アウトソーシングサービス（BPO・ITO・エンジニアリング）におけるノウハウの集積によるサービスレベル向上
- エンジニアに対する教育の充実とグループ連携による採用力の強化

戦略5

グループシナジーの創出

- フルラインサービスの提供とセグメント間連携を強化し、求職者への仕事を切り口としたライフプランの支援と、企業に対する人的資源を切り口とした経営の支援を実現



中期経営計画 数値目標

2017年3月期(目標)

売上高

5,000億円

EBITDA
(EBITDAマージン)

400億円

8.0%

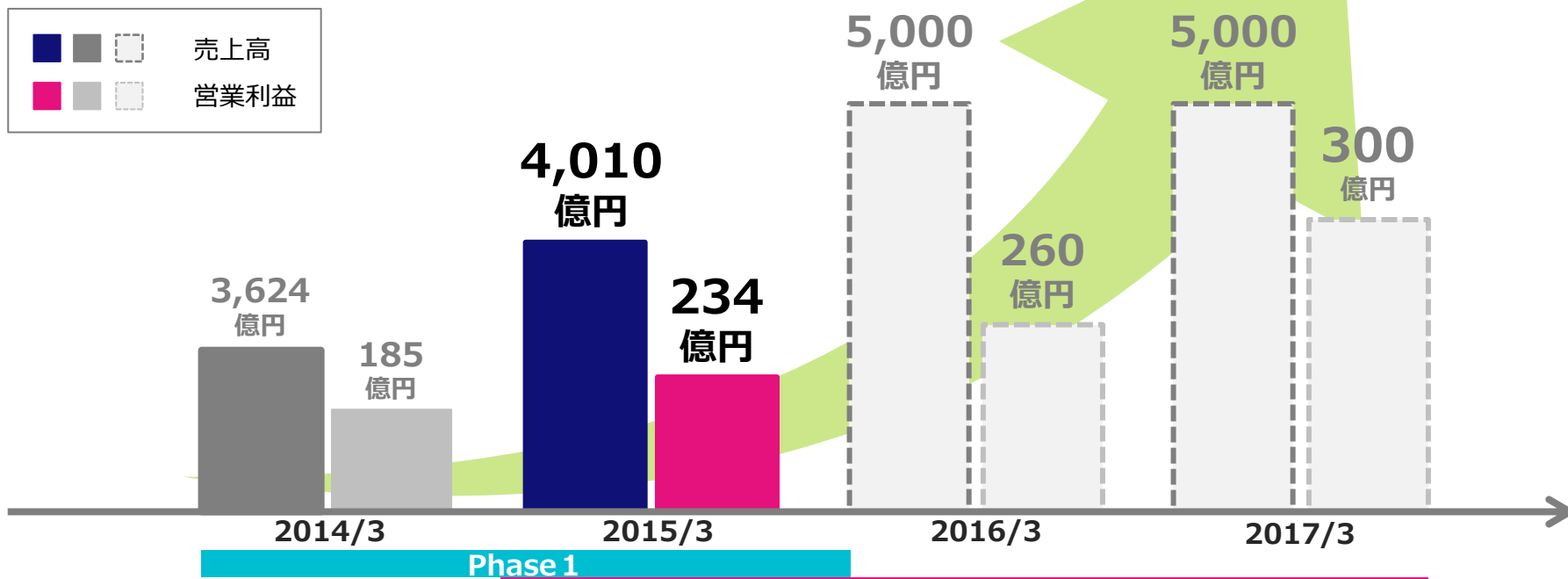
営業利益
(営業利益率)

300億円

6.0%



売上高・営業利益とも着実に伸長、目標数値は射程圏内へ



	2014/3	2015/3	2016/3(計画)	2017/3(計画)
売上高	3,624億円	4,010億円	5,000億円	5,000億円
EBITDA	249億円	294億円	339億円	400億円
EBITDAマージン	6.9%	7.3%	6.8%	8.0%
営業利益	185億円	234億円	260億円	300億円
営業利益率	5.1%	5.9%	5.2%	6.0%



Phase 1 経営基盤の 強化・確立

- グループ経営、セグメント体制最適化
- バックオフィス・ミドル部門の融合
- ホールディングスの機能強化

Phase 2 成長を志向する 経営へシフト

- 派遣領域への投資と生産性向上による雇用者数拡大
- リクルーティングセグメントの利用者数拡大
- アウトソーシングサービスのソリューション力強化
- グループシナジーの創出

Phase 1 経営基盤の強化・確立

上期取組

- 7つの新セグメント体制がスタート
- グループ内の情報共有化の仕組み構築
- ITインフラ・バックオフィスの融合検討
- オフィス統合の検討

下期取組

- 4セグメント体制の確立、各セグメントへの大幅権限移譲と関連事業の連携強化へ
- 顧客管理システム“RIBBON”始動、顧客データベース共有化を実現
- IT・会計システム統一プロジェクト発足、インフラ整備中
- 「THDシェアードセンター(株)」設立、グループのバックオフィス機能を一元化へ

4セグメント体制へ

更なるセグメント機能の充実と、関連する事業の連携強化を図る



※BPO : Business Process Outsourcing(業務プロセスの委託)、ITO : IT Outsourcing(ITアウトソーシング)、NED : New Employment Development(新たな雇用開発)

※主要なグループ会社のロゴのみ掲載しています。

※NEDセグメントについては、各セグメントに再配置を行っています。(詳細は決算短信をご覧ください)

Phase 2 成長を志向する経営ヘシフト

上期取組

- インテリジェンス派遣事業の一部をグループ会社へ事業移管
- 東京電力グループ派遣会社「(株)キャリアライズ」子会社化
- アジア地域強化、北・南アジアの統括会社体制ヘシフト
- シンガポール子会社 2 社を統合、同国最大級の日系人材サービス企業「インテリジェンスアジア」誕生
- 障がい者就業支援事業 2 社を統合、新社名「フロンティアチャレンジ」スタート

下期取組

- 「パナソニック エクセルスタッフ(株)」子会社化
- LINE(株)との合併会社「AUBE」設立、アルバイト求人情報サービス「LINEバイト」開始
- (株)ベネッセホールディングスとの合併会社「ベネッセ i-キャリア」設立、大学生・社会人を対象とした人材育成事業に参画
- 「(株)P&Pホールディングス」公開買い付け開始（2015年5月12日 発表）

第3部

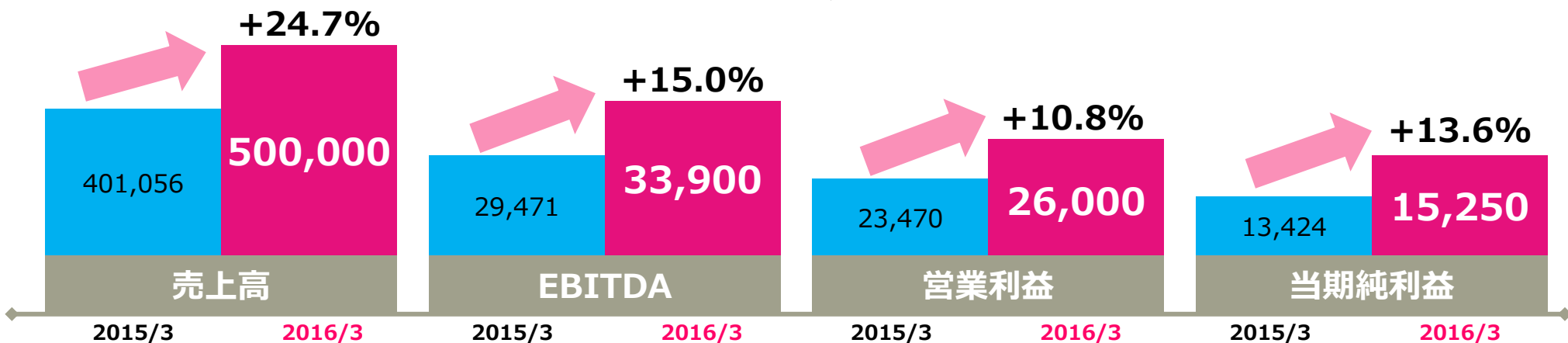
2016年3月期 業績予想



2016年3月期 連結業績予想

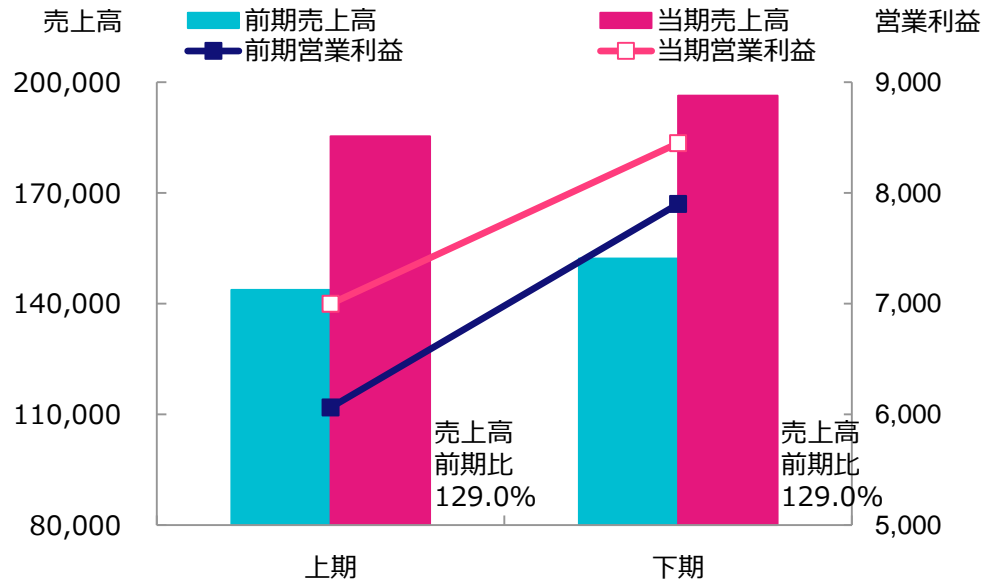
※百万円未満は切捨てて表示しております(単位：百万円、%)

前期の大型M&Aで売上高5,000億円を視野に入れ、
2017年3月期の利益計画達成に向け投資を継続



	2015年3月期 実績				2016年3月期 予想					
	上期		通期		上期			通期		
		構成比		構成比		構成比	前期比		構成比	前期比
売上高	192,273	100.0	401,056	100.0	240,000	100.0	124.8	500,000	100.0	124.7
EBITDA	13,281	6.9	29,471	7.3	13,880	5.8	104.5	33,900	6.8	115.0
営業利益	10,234	5.3	23,470	5.9	10,000	4.2	97.7	26,000	5.2	110.8
経常利益	10,424	5.4	23,769	5.9	10,100	4.2	96.9	26,200	5.2	110.2
当期純利益(※)	5,730	3.0	13,424	3.3	5,880	2.5	102.6	15,250	3.1	113.6
1株当たり当期純利益 (単位：円、※)	78.40	-	183.63	-	80.36	-	102.5	208.43	-	113.5

※「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令(平成26年3月28日公布)」の施行に伴い、平成27年4月1日より「当期純利益」の名称が「親会社株主に帰属する当期純利益」へ変更となります。本表2016年3月期予想における「当期純利益」の金額は「親会社株主に帰属する当期純利益」の金額を指します。



セグメント概要

概要

様々な地域や業種、職種など国内有数スケールを擁する人材派遣サービスおよび、事務処理センターやコールセンター運営など幅広いアウトソーシングサービス

セグメント戦略

積極投資による雇用者数の拡大

<派遣領域>

- 供給力強化（友人紹介強化、再稼働率の向上）
- 環境変化を見据えた収益体質の改善

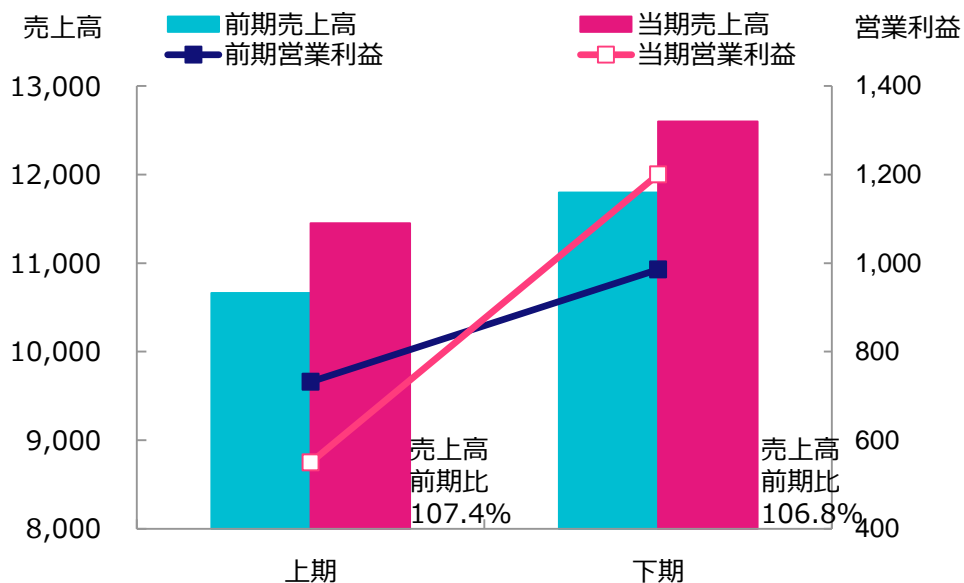
<BPO領域>

- 持続的業務改善活動によるサービス品質向上
- プロジェクト収支管理の徹底による収益性確保

※2016/3は予想

		上期	下期	通期
売上高	2015/3	143,710	152,262	295,973
	2016/3	185,400	196,400	381,800
EBITDA	2015/3	6,821	8,532	15,353
	2016/3	8,450	9,920	18,370
営業利益	2015/3	6,061	7,900	13,962
	2016/3	7,000	8,450	15,450

※百万円未満は切捨てて表示しております（単位：百万円、%） 売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。
 ※2016年3月期より、4つのセグメント区分に変更しており、2015年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。



セグメント概要

概要

システム開発や自社サービス開発、ITアウトソーシングをはじめ、人事・業務コンサルティング、セールスマーケティング、WEBアナリティクス支援、コンタクトセンター運営

セグメント戦略

- IT技術/専門レベルの向上による受託規模拡大
- 新規領域の専門人材育成による事業規模拡大
- HITO*ソリューションサービスの開発・拡販
- グローバルチームモデルによるニア&オフショア活用

*「HITO」シリーズ
 ・アルバイト採用管理システム「HITO-Manager」
 ・タレントマネジメントシステム「HITO-Talent」

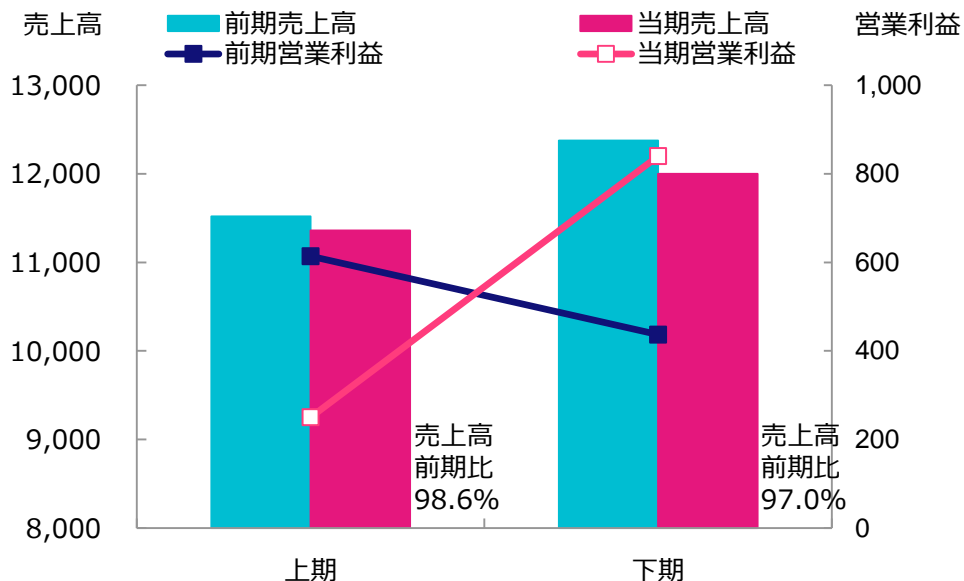
※2016/3は予想

		上期	下期	通期
売上高	2015/3	10,661	11,798	22,459
	2016/3	11,450	12,600	24,050
EBITDA	2015/3	1,099	1,382	2,482
	2016/3	890	1,540	2,430
営業利益	2015/3	732	986	1,719
	2016/3	550	1,200	1,750

※百万円未満は切捨てて表示しております(単位:百万円、%) 売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。
 ※2016年3月期より、4つのセグメント区分に変更しており、2015年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。



エンジニアリングセグメント



※2016/3は予想

		上期	下期	通期
売上高	2015/3	11,520	12,376	23,897
	2016/3	11,360	12,000	23,360
EBITDA	2015/3	825	650	1,475
	2016/3	550	1,210	1,760
営業利益	2015/3	614	437	1,051
	2016/3	250	840	1,090

※百万円未満は切捨てて表示しております（単位：百万円、%） 売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。
 ※2016年3月期より、4つのセグメント区分に変更しており、2015年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。

セグメント概要

概要

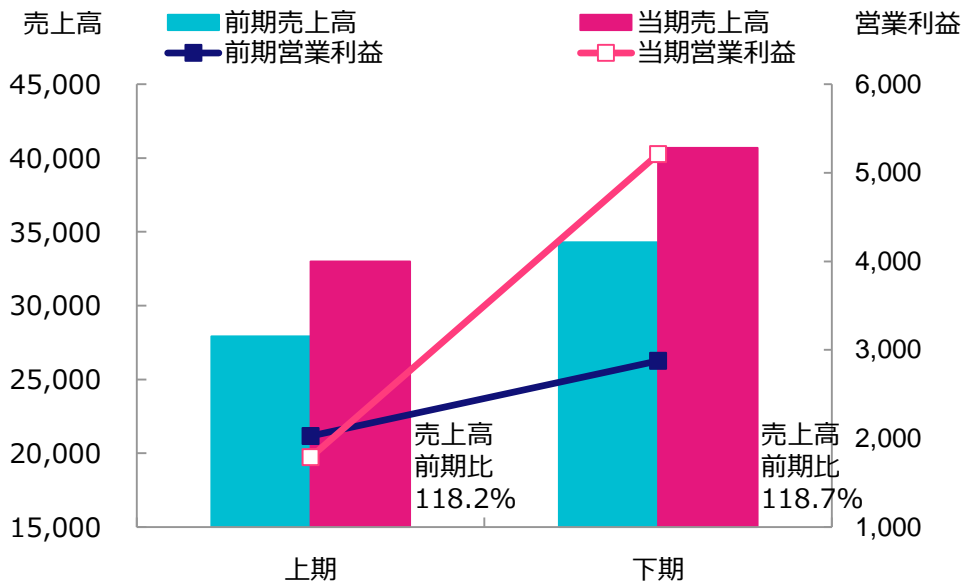
自動車及び構成部品、デジタルAV機器、組込ソフトウェア、航空・宇宙機器の各開発分野への人材サービス・アウトソーシングサービス

セグメント戦略

- 高付加価値業務へのシフトによる収益性向上
- 新技術・新分野への展開
- セグメント内事業シナジーの最大化



リクルーティングセグメント



※2016/3は予想

		上期	下期	通期
売上高	2015/3	27,927	34,295	62,222
	2016/3	33,000	40,700	73,700
EBITDA	2015/3	3,781	4,623	8,405
	2016/3	3,570	7,060	10,630
営業利益	2015/3	2,029	2,878	4,907
	2016/3	1,790	5,210	7,000

※百万円未満は切捨てて表示しております（単位：百万円、%） 売上高、営業利益ともに内部取引消去前となります。
 ※2016年3月期より、4つのセグメント区分に変更しており、2015年3月期についても変更後のセグメント区分に組み替えて記載しております。

セグメント概要

概要

アルバイト・パート求人情報「an」、転職支援サービス「DODA」や海外での人材サービス、官公庁受託、再就職支援、障がい者雇用支援、新卒紹介、顧問サービス、海外留学支援

セグメント戦略

積極投資による利用者数の拡大

<メディア領域>

- 「an」商品力の強化
- 新メディア「LINEバイト」の開発・拡販

<キャリア領域>

- 最適な人材採用ソリューションの提供
- 海外への継続的投資

2016年3月期業績予想① セグメント別 売上高

※2016年3月期より、セグメント区分を変更しております。2015年3月期について新たなセグメント区分に変更し計算しております。

※百万円未満は切捨てて表示しております(単位：百万円、%)

	2015年3月期 実績				2016年3月期 予想					
	上期		通期		上期			通期		
		構成比		構成比		構成比	前期比		構成比	前期比
売上高	192,273	100.0	401,056	100.0	240,000	100.0	124.8	500,000	100.0	124.7
派遣・BPOセグメント(※1)	143,710	74.7	295,973	73.8	185,400	77.3	129.0	381,800	76.4	129.0
ITOセグメント(※1)	10,661	5.5	22,459	5.6	11,450	4.8	107.4	24,050	4.8	107.1
エンジニアリングセグメント	11,520	6.0	23,897	6.0	11,360	4.7	98.6	23,360	4.7	97.8
リクルーティングセグメント	27,927	14.5	62,222	15.5	33,000	13.8	118.2	73,700	14.7	118.4
その他の事業(※2)	1,498	0.8	3,127	0.8	1,830	0.8	122.2	3,730	0.7	119.3
調整額(※3)	△3,044	△1.5	△6,623	△1.7	△3,040	△1.4	—	△6,640	△1.3	—

※1 BPO：Business Process Outsourcing(業務プロセスの委託)、ITO：IT Outsourcing(ITアウトソーシング)

※2 「その他の事業」は、グループ全体の機能別役割であるシェアードサービス、教育研修、保育・介護等の人材サービスで構成しております。

※3 「調整額」は、セグメント間取引消去、テンプホールディングスの収益及び費用となります。

2016年3月期業績予想② セグメント別 EBITDA

※2016年3月期より、セグメント区分を変更しております。2015年3月期について新たなセグメント区分に変更し計算しております。

※百万円未満は切捨てて表示しております(単位：百万円、%)

	2015年3月期 実績				2016年3月期 予想					
	上期		通期		上期			通期		
		構成比		構成比		構成比	前期比		構成比	前期比
EBITDA	13,281	100.0	29,471	100.0	13,880	100.0	104.5	33,900	100.0	115.0
派遣・BPOセグメント(※1)	6,821	51.4	15,353	52.1	8,450	60.9	123.9	18,370	54.2	119.7
ITOセグメント(※1)	1,099	8.3	2,482	8.4	890	6.4	81.0	2,430	7.2	97.9
エンジニアリングセグメント	825	6.2	1,475	5.0	550	4.0	66.7	1,760	5.2	119.3
リクルーティングセグメント	3,781	28.5	8,405	28.5	3,570	25.7	94.4	10,630	31.4	126.5
その他の事業(※2)	93	0.7	187	0.6	40	0.3	43.0	110	0.3	58.8
調整額(※3)	659	4.9	1,566	5.4	380	2.7	—	600	1.7	—

※1 BPO：Business Process Outsourcing(業務プロセスの委託)、ITO：IT Outsourcing(ITアウトソーシング)

※2 「その他の事業」は、グループ全体の機能別役割であるシェアードサービス、教育研修、保育・介護等の人材サービスで構成しております。

※3 「調整額」は、セグメント間取引消去、テンプホールディングスの収益及び費用となります。

2016年3月期業績予想③ セグメント別 営業利益

※2016年3月期より、セグメント区分を変更しております。2015年3月期について新たなセグメント区分に変更し計算しております。

※百万円未満は切捨てて表示しております(単位：百万円、%)

	2015年3月期 実績				2016年3月期 予想					
	上期		通期		上期			通期		
		構成比		構成比		構成比	前期比		構成比	前期比
営業利益	10,234	100.0	23,470	100.0	10,000	100.0	97.7	26,000	100.0	110.8
派遣・BPOセグメント(※1)	6,061	59.2	13,962	59.5	7,000	70.0	115.5	15,450	59.4	110.7
ITOセグメント(※1)	732	7.2	1,719	7.3	550	5.5	75.1	1,750	6.7	101.8
エンジニアリングセグメント	614	6.0	1,051	4.5	250	2.5	40.7	1,090	4.2	103.7
リクルーティングセグメント	2,029	19.8	4,907	20.9	1,790	17.9	88.2	7,000	26.9	142.6
その他の事業(※2)	93	0.9	187	0.8	30	0.3	32.3	90	0.3	48.1
調整額(※3)	702	6.9	1,641	7.0	380	3.8	—	620	2.5	—

※1 BPO：Business Process Outsourcing(業務プロセスの委託)、ITO：IT Outsourcing(ITアウトソーシング)

※2 「その他の事業」は、グループ全体の機能別役割であるシェアードサービス、教育研修、保育・介護等の人材サービスで構成しております。

※3 「調整額」は、セグメント間取引消去、テンプホールディングスの収益及び費用となります。

【参考資料】 テンプグループ概要



【参考資料】 テンプホールディングス 会社概要

2015年3月31日現在

(役員構成のみ2015年4月1日現在)

社名	テンプホールディングス株式会社(Temp Holdings Co., Ltd.)					
資本金	100億8,164万円					
代表者	代表取締役社長 水田 正道					
設立	2008年(平成20年)10月1日					
事業内容	労働者派遣事業・有料職業紹介事業等の事業を行うグループ会社の経営計画・管理並びにそれに付帯する業務					
本社	東京都渋谷区代々木2-1-1					
役員構成	取締役会長 取締役副会長 代表取締役社長 取締役副社長 取締役 取締役(社外)	篠原 欣子 日比野 三吉彦 水田 正道 高橋 広敏 和田 孝雄 カール T. カムデン	常勤監査役 監査役(社外) 監査役(社外) 監査役(社外)	嶋崎 広司 荒井 薫 玉越 良介 進藤 直滋	取締役副社長兼 執行役員 取締役 兼 執行役員 執行役員 執行役員 執行役員 執行役員	高橋 広敏 和田 孝雄 小澤 稔弘 宮村 幹夫 林 大介 関 喜代司
上場市場	東京証券取引所市場第一部					
グループ会社	連結子会社77社					
従業員数	12,587名					
サービスネットワーク	日本、アメリカ、中国、香港、台湾、韓国、シンガポール、インドネシア、ベトナム					



雇用の創造

就業形態、就業環境、業務内容、就業条件などに対してあらゆる雇用創造の可能性を追求する

人々の成長

年齢・性別・国籍にかかわらず、仕事の経験を通して、人間性の向上を目指し働く人々の成長を支援する

社会貢献

雇用の創造と有用な人々を通して、社会の発展に貢献する



派遣・BPOセグメント (BPO : Business Process Outsourcing)

テンプスタッフ	事務系を中心に、専門分野まで網羅する総合人材サービス
テンプスタッフ・ピープル	東海地域における総合人材サービス
テンプスタッフ福岡	九州・山口県における総合人材サービス
テンプスタッフ・カメイ	東北地域を中心とした総合人材サービス
テンプスタッフファミリエ	長野県・山梨県における総合人材サービス
テンプスタッフグロウ	群馬県における総合人材サービス
テンプスタッフフォーラム	新潟・北陸・山陰・四国・沖縄における総合人材サービス(地域密着型フランチャイズ)
パナソニック エクセルスタッフ	パナソニックの人材パートナーで事務系・エンジニア系を中心とした総合人材サービス
パナソニック エクセルプロダクツ	パナソニックグループを中心とした製造アウトソーシング
テンプスタッフ・テクノロジー	IT及びエンジニアリング（機械・電機）分野に特化した技術系人材サービス



派遣・BPOセグメント (BPO : Business Process Outsourcing)

テンプスタッフ・クロス	富士ゼロックス及び関連会社を中心とした総合人材サービス
テンプロス	製造・物流分野および中高年人材を対象とした総合人材サービス
パナソニック エクセルテクノロジー	電気回路/機構設計・ソフトウェア開発等の技術分野を中心とした特定派遣・請負開発
テンプスタッフ・メディア	日本経済新聞社グループを中心とした総合人材サービス
コベルコパーソネル	神戸製鋼グループを中心とした総合人材サービス
パーソナル	販売職に特化した総合人材サービス
テンプスタッフ・クリエイティブ	クリエイティブ系に特化した総合人材サービス
テンプスタッフプラス	設備管理技術者、夜勤オフィスワークの総合人材サービス
サポート・イー	自動車関連・キャンペーンに特化した総合人材サービス
パナソニック エクセルアソシエイツ	障がい者雇用支援事業（オフィスサービス、清掃サービス、パン・クッキー、農業）



派遣・BPOセグメント (BPO : Business Process Outsourcing)

キャリアライズ	東京電力グループを中心とした総合人材サービス
日本アイデックス	業務処理のアウトソーシング
ハウコム	ヘルプデスクサービス・コールセンターサービス
テンプスタッフ・営業支援	営業代行、営業プロセス標準化、各種調査サービス
テンプスタッフ・ライフサポート	保健指導事業、健康診断支援事業、地域活性化支援事業
PVネクスト	医薬品の安全性情報管理業務（PV）受託
蘇州テンプスタッフ・データ	中国蘇州におけるデータ入力・オフショアサービス
イー・スタッフィング	Web人材派遣一括管理システムの開発・運用およびサービスの提供
テンプスタッフ・ライフアドバイザー	生命保険販売支援に特化した人材サービス
テンプスタッフ・インテグレーション	テンプグループのバックオフィス業務請負事業



ITOセグメント (ITO : IT Outsourcing)

インテリジェンス ビジネスソリューションズ	業務プロセスコンサルティング、システム企画・開発、システム運用・保守 他
IBS Global Bridge	システム受託開発、オフショア開発、保守の提供
インテリジェンス ビジネスソリューションズ ベトナム	システム受託開発

エンジニアリングセグメント

日本テクシード	R&Dアウトソーシング（研究開発支援）
DRD	商用車とその構成部品に関する設計・実験
AVCテクノロジー	デジタルAV商品のソフト・ハードウェア設計開発
AVCマルチメディアソフト	マルチメディア、通信ネットワーク、モバイルクラウド関連のソフトウェア及びシステム開発



リクルーティングセグメント

インテリジェンス	求人情報・転職サービス、人材派遣サービス、就職支援・採用支援サービスの提供
クリーデンス	アパレル業界専門の人材紹介サービスの提供
テンプスタッフキャリアコンサルティング	再就職支援・キャリア研修・人事コンサルティング
テンプ総合研究所「ICC国際交流委員会」	海外留学・海外研修・語学教育等のグローバル人材育成事業
フロンティアチャレンジ	採用・職域開発・労務管理・定着まで、障がい者雇用に関するサービス
AUBE	インターネットおよびアプリケーションによるアルバイト求人情報提供サービス
ベネッセ i-キャリア	学生調査、キャリア教育・就職活動支援等を中心とした大学支援サービス
英創人材サービス（大連）	中国大連における人材紹介サービス
英創人材サービス（上海）	中国上海・蘇州・北京・天津・広州における人材紹介サービス
英創安衆企業管理諮詢（上海）	中国における人事労務コンサルティング、研修サービス



リクルーティングセグメント

英創人力資源顧問（上海）	中国上海における人材派遣、アウトソーシング
Shanghai Kelly Services Human Resources	中国上海、蘇州、北京、広州における人材サービス
英創人力資源服務（深圳）	中国深圳における人材紹介サービス
英創安衆企業管理諮詢（深圳）	中国深圳における人事労務コンサルティング、研修サービス
TS Kelly Workforce Solutions	香港における人材サービス
Intelligence SMC Consulting	香港における人事労務コンサルティングサービス
Kelly Services Hong Kong	香港における人材サービス
台湾英創管理顧問股分 （インテリジェンス台湾）	台湾における人材サービス
Intelligence Korea	韓国における人材サービス
Kelly Services	韓国における人材サービス



リクルーティングセグメント

TS Intelligence South Asia Holdings	東南アジアにおける地域統括会社
Intelligence Asia	シンガポールにおける人材サービス
PT. Intelligence HR Solutions Indonesia	インドネシアにおける人材サービス
Intelligence Vietnam	ベトナムにおける人材サービス
TS Consulting International	アメリカにおける人材サービス



その他の事業

テンプスタッフ・ウィッシュ	保育スタッフの人材サービス、保育施設の運営・受託
テンプスタッフラーニング	社員研修を中心とした人材育成・組織活性化サービス
インテリジェンスHITO総合研究所	調査・研究、組織・人事コンサルティングサービスの提供
テンプスタッフ・ウェルフェア	居宅介護支援・訪問介護・自立支援事業
サンクステンブ	障がい者雇用支援事業
THDシェアードセンター	テンプグループのバックオフィス業務請負事業



【参考資料】 テンプホールディングス 沿革 ①

2009年

- 3月 ● 自動車関連・キャンペーンに特化した人材事業、(株)サポート・エーの株式を取得、連結子会社化
- 群馬県での人材事業、テンプスタッフグロウ(株)の株式を取得、連結子会社化
- 5月 ● 再就職支援事業、日本ドレーク・ビーム・モリン(株)(現 テンプスタッフキャリアコンサルティング(株))の株式を取得、連結子会社化
- 7月 ● 富士ゼロックス(株)及び関連会社を中心とした人材事業、富士ゼロックスキャリアネット(株)の株式を取得、連結子会社化。同時に、商号をテンプスタッフ・クロス(株)に変更
- 11月 ● R&Dアウトソーシング事業、(株)日本テクシードの株式を取得、連結子会社化

2010年

- 5月 ● アメリカの大手人材サービスKelly Services, Inc.(ケリーサービス)の株式を取得、戦略的提携を推進
- ヘルプデスク業務を中心としたITサポート事業、(株)ハウコム(株)の株式を取得、連結子会社化

2011年

- 1月 ● ソフトウェア受託開発、東洋ソフトウェアエンジニアリング(株)の株式を取得、連結子会社化
- 11月 ● 神戸製鋼グループを中心とした人材事業、(株)コベルコパーソネルの株式を取得、連結子会社化
- 日本経済新聞社グループを中心とした人材事業、(株)日経スタッフの株式を取得、連結子会社化。同時に、商号をテンプスタッフ・メディア(株)に変更

● 派遣・BPOセグメント

● ITOセグメント

● エンジニアリングセグメント

● リクルーティングセグメント



【参考資料】 テンプホールディングス 沿革 ②

2012年

- 5月 ● 医薬品の安全性情報管理業務(PV)の受託事業、PVネクスト(株)を、(株)アイ・ユー・ケイと合併にて設立
- 8月 ● 自動車設計開発事業、特酷時度汽車技術開発(上海)有限公司(テクシード上海) を中国・上海に設立
- 11月 ● 特定保健指導事業、旭化成ライフサポート(株)とテンプスタッフ・メディカル(株)を合併し、連結子会社化。同時に、テンプスタッフ・メディカル(株)の商号を、テンプスタッフ・ライフサポート(株)に変更
● 北アジア地域(中国・香港・台湾・韓国)における事業拡大のため、テンプスタッフ香港(株)を、ケリーサービスとの共同出資による合併事業会社TSケリーワークフォースソリューションズ(株)に商号変更
- 12月 ● ベトナムでの人事コンサルティング事業、TEMP VIETNAM Co.,Ltd (現 : Intelligence Vietnam Co.,Ltd) 設立

2013年

- 3月 ● デジタルAV 商品のソフト・ハードウェア設計開発、パナソニックAVCテクノロジー(株)及び、デジタルAV商品のソフトウェア及びシステム開発、パナソニックAVCマルチメディアソフト(株)の株式を取得、連結子会社化。同時に商号を、AVCテクノロジー(株)及び、AVCマルチメディアソフト(株)に変更
- 4月 ● メディア・キャリア事業、(株)インテリジェンスホールディングスの株式を取得、連結子会社化
- 5月 ● 商用車の機械・電子装置とその構成部品に関する設計・実験の受託事業、(株)DRDの株式を取得、連結子会社化
- 6月 ● 技術系人材基盤の強化、(株)インテリジェンスビジネスソリューションズ沖縄設立
- 10月 ● システム開発受託体制強化、(株)インテリジェンスビジネスソリューションズベトナム設立

● 派遣・BPOセグメント

● ITOセグメント

● エンジニアリングセグメント

● リクルーティングセグメント



【参考資料】 テンプホールディングス 沿革 ③

2014年

- 4月 ● 南アジア地域の事業運営体制再編、TS Intelligence South Asia Holdings Pte.Ltd.設立
- 9月 ● 主力事業並びに収益基盤の強化を目的として、(株)キャリアライズの株式を取得し連結子会社化
- 10月 ● 障がい者支援支援事業を再編強化、(株)インテリジェンスベネフィクス、(株)インテリジェンス「DODAチャレンジ」サービス、テンプスタッフフロンティア(株)の事業を統合、新社名(株)フロンティアチャレンジとして運営開始

2015年

- 2月 ● 経営基盤強化を目的としてフランチャイズのテンプスタッフ・カメイ(株)の株式を取得し、子会社化
- 2月 ● LINE(株)との共同出資により、アルバイト求人情報等の掲載・配信事業を目的とした、新会社「株式会社AUBE」設立
- 3月 ● 主力事業並びに専門職種の強化を目指し、パナソニック エクセルスタッフ(株)の株式を取得し、子会社化

● 派遣・BPOセグメント

● ITOセグメント

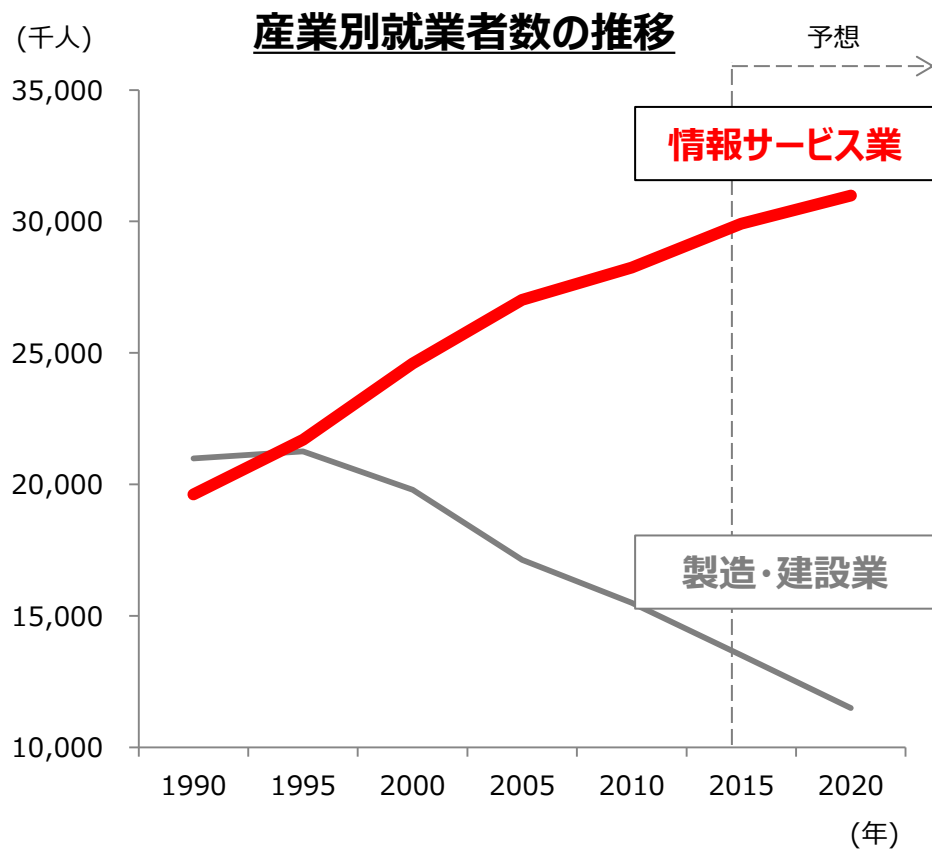
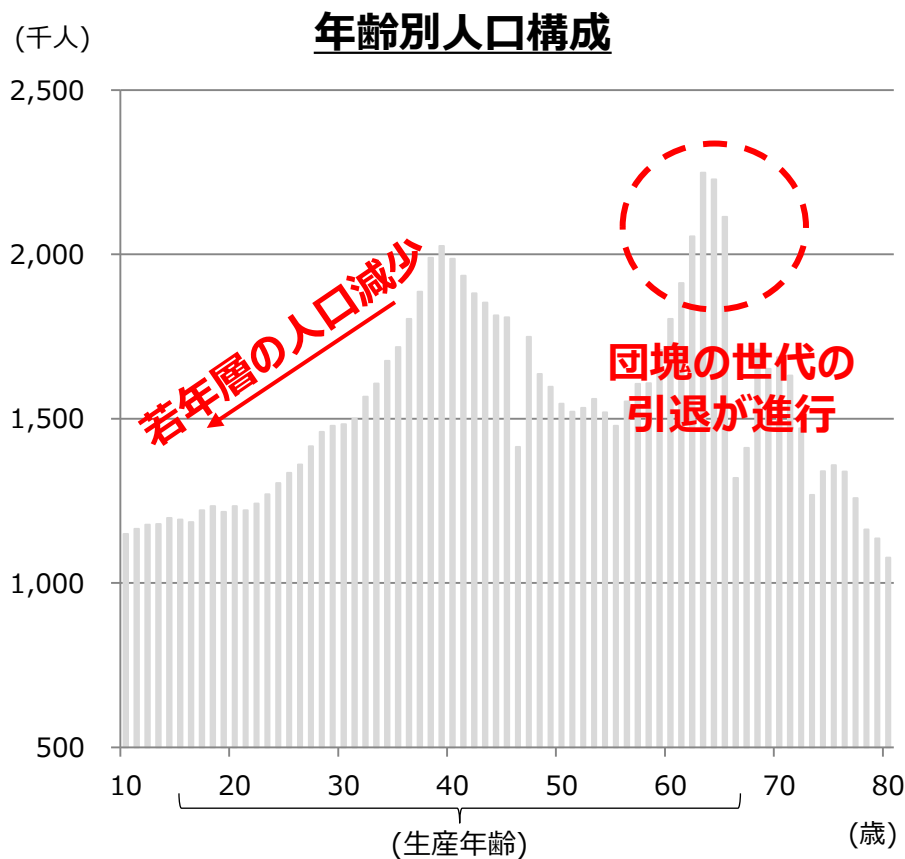
● エンジニアリングセグメント

● リクルーティングセグメント

少子高齢化、団塊の世代の引退により、若年層を中心とした人材不足が見込まれる一方で、産業構造の変化は加速している

人口構成の変化
高技能を持つ社員の引退、若年層の人材不足の拡大

産業構造の変化
成長産業における旺盛な人材需要

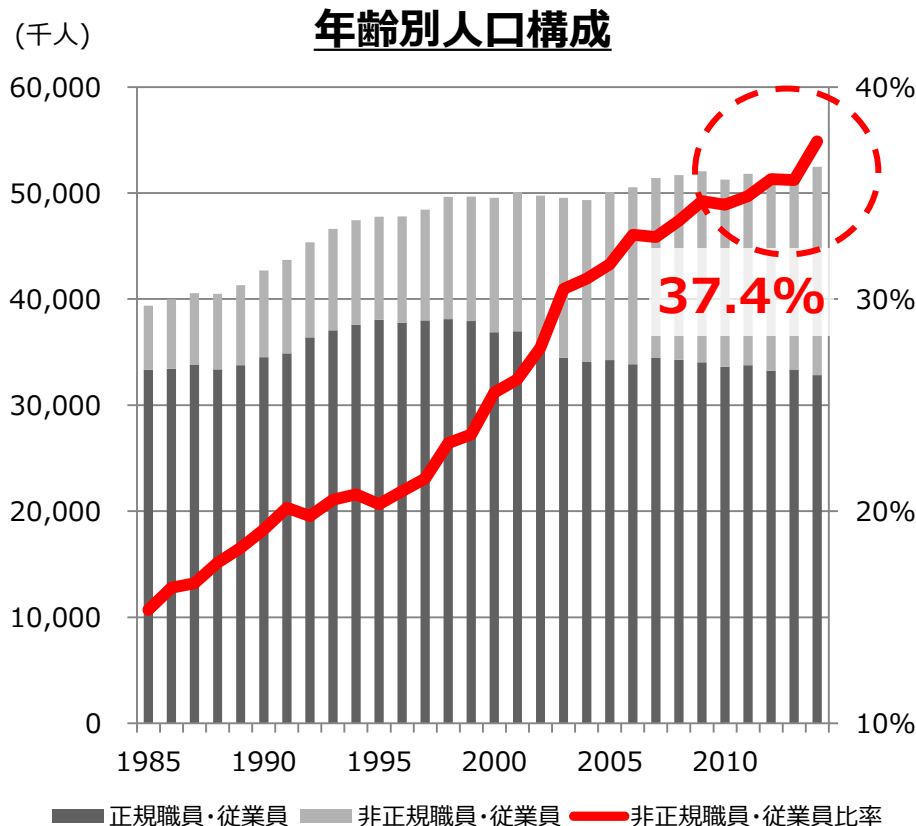


出典：総務省統計局「日本の統計 第2章 人口・世帯」より作成

出典：リクルートワークス研究所「2020年の「働く」を展望する：成熟期のパラダイムシフト」

非正規雇用労働者の増加、法規制により市場が変わっていくため、正しいルールに合わせて迅速に企業が変化していく必要がある

雇用形態の変化 非正規雇用の増加、雇用形態の多様化



出典：総務省「労働力調査」より作成

人材派遣市場の変化 法規制の変遷

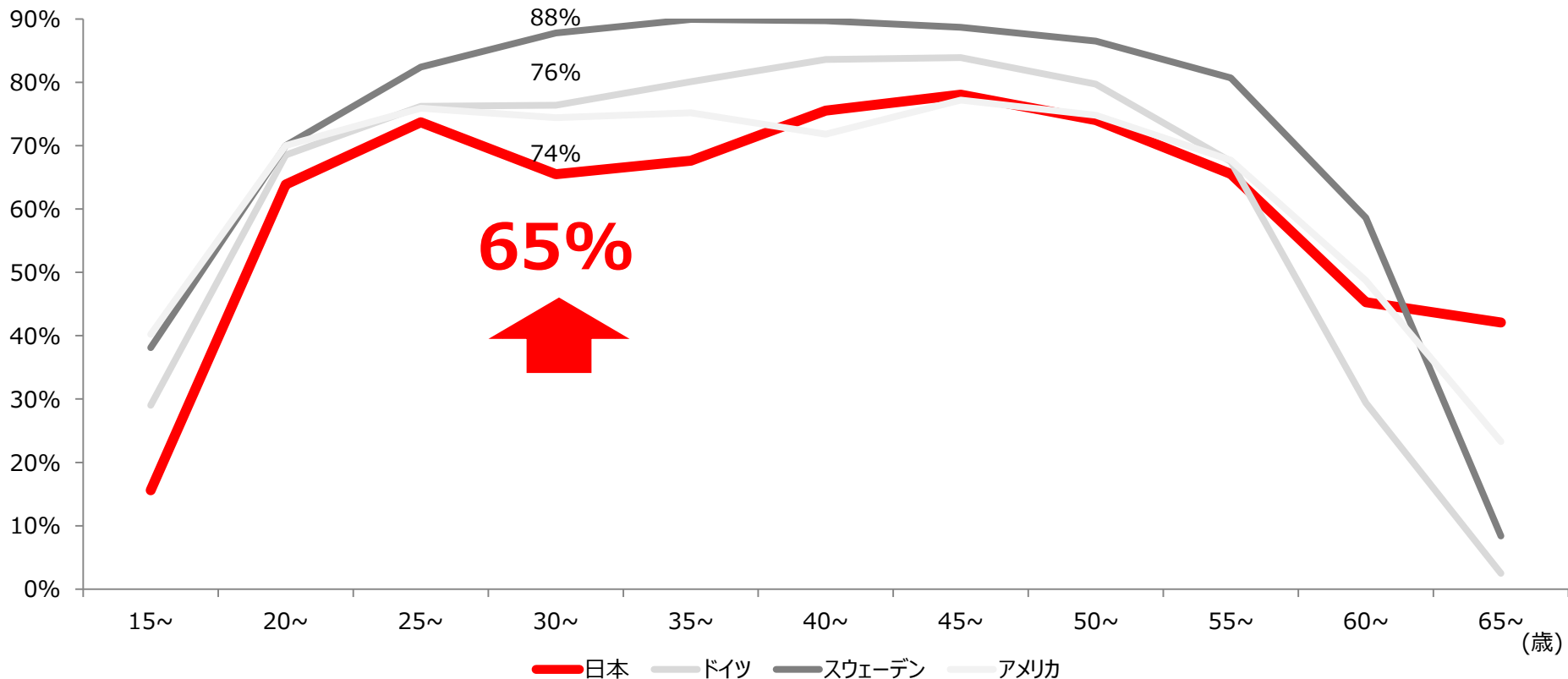
年号	内容
1986年	労働者派遣法 施行
1996年	対象業務を26業務へ拡大
1999年	対象業務を原則自由化(禁止業務のみ指定) 派遣期間は専門業務3年、自由化業務1年
2000年	紹介予定派遣を解禁
2004年	自由化業務の派遣期間を3年に延長 専門業務の派遣期間を無制限に変更 製造業務への派遣解禁(期間は1年)
2006年	医療関連業務の一部で派遣解禁
2007年	製造派遣の派遣期間を3年に延長
2012年	日雇い派遣が原則禁止 離職後1年以内の人材を派遣スタッフとして元の職場で就業する事を禁止
2015年(予定)	同一人物の3年を超える派遣の受け入れの禁止 同一人物でなければ派遣期間を無制限に変更 すべての派遣会社について国の許可制に変更

出典：HP「日本の人事部」より作成

日本の女性の年齢階級別労働力率は「M字カーブ」を描いているが、就業を希望している女性は多く、豊富な潜在労働力として期待されている。

女性の年齢階級別労働力率
特に子育て世代となる30代を中心とした、豊富な潜在労働力

女性の年齢階級別労働力率（国際比較）



【参考資料】取り巻く環境と人材サービスの役割 ④

取り巻く環境

人口構成の変化による労働力人口の減少

産業構造の変化による労働のミスマッチ

労働形態の多様化、非正規雇用の増加

法律や規制の改正・変更

30～40代女性における労働力率の低さ

企業の海外進出と海外就職希望者の増加

テンプグループが考える人材サービス企業に求められる社会的な役割

景気の波に影響されない事業ポートフォリオの構築と
高い成長性の実現

採用・就業における性別・年齢の壁を克服するための
マッチング・就業管理を通じたキャリア形成の支援

国・地方自治体と連携して、成熟産業から成長産業へ、
失業なき労働移動の実現

人材育成による人材サービス産業の高度化

これまで以上に、「社会的なインフラとしての人材サービス企業」となることが求められている



【参考資料】業績の推移（連結）

※百万円未満は切捨てて表示しております(単位：百万円、%)

	2010/3月期	2011/3月期	2012/3月期	2013/3月期	2014/3月期	2015/3月期	2016年/3月期 (予想)
売上高	224,613	225,273	233,195	247,232	362,489	401,056	500,000
売上総利益率	16.8	15.8	15.8	16.0	23.5	24.1	-
EBITDA	8,113	7,562	10,069	11,240	24,951	29,471	33,900
EBITDAマージン	3.6	3.4	4.3	4.5	6.9	7.3	6.8
営業利益	6,253	5,666	8,115	9,832	18,597	23,470	26,000
営業利益率	2.8	2.5	3.5	4.0	5.1	5.9	5.2
経常利益	6,644	6,149	8,379	10,102	18,470	23,769	26,200
経常利益率	3.0	2.7	3.6	4.1	5.1	5.9	5.2
当期純利益	2,950	2,410	3,482	5,888	9,857	13,424	15,250
当期純利益率	1.3	1.1	1.5	2.4	2.7	3.3	3.1
自己資本当期純利益率 (ROE)	6.2	5.2	7.1	10.5	13.2	14.3	-
総資産	75,912	79,336	86,529	97,592	177,433	228,663	-
純資産	48,317	50,320	52,266	64,455	89,803	103,969	-
自己資本比率	60.4	60.2	58.7	63.4	49.0	43.1	-

(注) 2014年3月期より、従来、特別損失の固定資産処分損に計上していた固定資産除却損について、販売費及び一般管理費の減価償却費に計上する処理方法に変更したため、2009年3月期から2013年3月期について遡及処理後の数値を記載しております。



当資料取扱い上の注意



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が2015年5月20日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。



JPX-NIKKEI 400

2014年8月：JPX日経インデックス400の構成銘柄へ選定されました

JPX日経400とは？

日本企業の魅力を内外にアピールすることなどを目的に、資本の効率的活用や投資家を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした会社で構成される新しい株価指数です